

タイトル：『汐製菓会社の新作の』キヤ  
ラメル2』

---

## 1. オープニングシーン：奇抜な発想

（オフィス内。汐製菓の会議室。汐は資料を手に取りながら、ニヤリと笑う。机の上には様々な製品の企画案が散らばっている。塩田はコーヒーを飲みながら汐の様子をチラリと見る。）

汐（ワクワクした様子で）：

「塩田くん！ついに思いついたぞ！次の新作はこれで決まりだ！」

塩田（半分諦めたように）：

「また、何か奇抜なアイデアですか…？もう少し普通の商品でもいいんじゃないですか？」

汐（自信満々）：

「普通なんてつまらない！ 今回はキャラメルだ。」「

塩田（ホツとした表情で）：

「あ、キャラメルなら普通で安心しました。」

汐（得意気に）：

「ただし！ ホイコーゴー味のキャラメルだ！」

塩田（驚きでヒーヒーを吹き出す）：

「ええっ…？ ホイコーゴーって…あの中華料理の…」

汐（うなずきながら）：

「その通り！ 甘さと辛さが融合した革命的なお菓子だ！ これを出せば世界中が驚く！」

塩田（ため息混じりで）：

「それ、本当にお菓子として成立するんでしょう？」

うか…？前回の『キムチマシュマロ』は全然売れませんでしたよね…」

汐（笑いながら肩を叩く）：

「それはただのタイミングの問題だ！今日は絶対に成功するさ。人々はまだ僕の天才的な発想に追いついていないだけだよ。」

塩田（不安げに首をかしげる）：

「追いつく…でしょうか…？」

## 2. 試作品の開発シーン：ホイコーローキヤラメル誕生

（汐製菓のキッチンスタジオ。汐と塩田、さらには数名の社員たちが「ホイコーローキヤラメル」の試作を行っている。フライパンで肉とキャベツが炒められ、キャラメルソースをかける音が響く。）

汐（フライパンを振りながら）：

「これだ！ キャベツと豚肉の香ばしさ、そしてこのキャラメルの甘さが最高の組み合わせだ！」

塩田（鼻をつまみながら）：

「社長、本当にこれ大丈夫なんですか？ キャラメルの匂いが消えかかってるような…」

汐（味見しながら）：

「これだ！ これだよ！ 最初に辛さが来て、その後に甘さが追いかけてくる。まさに新感覚のお菓子だ！」

社員 A（恐る恐る試食しながら）：

「うーん…確かに面白い味ですけど、これをお菓子として食べたいかどうかは…」

汐（自信満々に）：

「まだみんな理解できないんだよ。これは未来の味覚なんだから！ とにかく、国内外の市場に向けて準備を始めよう！」

塩田（顔をしかめながら）：

「国内外…ってことは海外でも売り出すんですか？」

汐（大きくうなずきながら）：

「もちろんさ！ アメリカもフランスも中国も、みんながこの新しい味に驚き、そして虜になるに違いない！」

### 3. 国内試食会シーン：日本のお客さんの

#### 反応

（大型ショッピングモールでの試食イベント。大きな「ホイコーローキャラメル」のポスターが掲げられ、ステージには汐が立っている。塩田とスタッフが試食キャラメルを配る。）

司会者（マイクを持って呼びかけ）：

「さあ、皆さん！ 汐製菓の新作『ホイコーロー

キャラメル』、ぜひお試しください！今までに  
ない新しいキャラメルです！」

（通行人たちが不安そうに近づいてくる。）

通行人 A（一口食べてすぐに顔をしかめる）：  
「これ、キャラメルなの？ 辛い！」

通行人 B（笑いながら友人に）：

「何これ！ キャラメルと中華料理が混ざつて  
る！」

通行人 C（驚いた顔で）：

「何か罰ゲームみたいだな…」

塙田（試食の様子を見つつ心の中で）：

「やつぱり無理があるんじゃ…」

汐（ステージ上から元気に）：

「みなさん！ これが未来のお菓子です！ 甘さ  
と辛さが見事に融合しているんですよ！ 最初  
は驚くかもしれません、きっとクセになりま  
す！」

（しかし、反応は微妙。通行人たちちは笑いながら次々にステージを去っていく。）

---

#### 4. 海外試食会シーン：中国編

（次に、中国のショッピングモールでの試食イベント。中国語で「ホイコーローキャラメル」の大きな看板が掲げられ、通行人たちが興味津々で集まっている。）

通行人 1（中国語、日本語表記）：

「ホイコーロー味のキャラメル？これは面白そうだ。」

通行人 2：

「キャラメルと中華料理って、どんな味なんだろう？」

（彼らが試食し、一瞬沈黙するが、驚いた顔をする。）

通行人一：

「これ、意外と悪くない！甘さが後から来る。」

通行人二：

「確かに！不思議な味だけど、クセになるかも…」

塩田（ホツとしながら心の中で）：

「少なくとも中国ではうまくいってるみたい

…」

## 5. 海外試食会シーン：アメリカ編

（次に、アメリカのショッピングモールでの試食イベント。ポップな音楽が流れる中、汐は自信満々でステージに立っている。）

通行人一（英語、日本語表記）：

「ホイコーコーローって何？キャラメルで辛いものって、ちょっと怖いけど…興味ある！」

通行人 2 :

「まあ、せっかくだし食べてみよう。」

（彼らが試食し、数秒後に顔をしかめる。）

通行人 1 :

「何これ！？ 辛い！甘い！ 何が起きてるのか  
分からない！」

通行人 2 :

「やっぱり普通のキャラメルがいいかな…」

## ⑥ 海外試食会シーン：フランス編

（フランスの街角、洒落たカフェで試食会が行  
われている。通行人たちが高級なスイーツを  
期待して集まっている。）

通行人 1（フランス語、日本語表記）：

「ホイコーゴーのキャラメル？ これはフランスの  
伝統に反するんじゃないかな？」

通行人 2：

「でも、新しいものには挑戦する価値があるわ。」

（試食後、顔をしかめる二人。）

通行人 1：

「ノン！これは…これはダメだ！」

通行人 2：

「スイーツとは呼べないわ…」

## 7. 結末シーン：新たな挑戦へ

（汐製菓のオフィス。試食会から数週間後、  
塩田が結果を報告している。）

塩田（書類を見ながら）：

「社長、試食会の結果は国内外ともに芳しく  
ありませんでした。特にフランスでは…」

汐（笑顔で）：

「まあ、失敗は成功の母っていうじゃないか！  
新しいアイデアがすでにあるんだよ。」

塩田（呆れた表情で）：

「またですか…。次は何を考えてるんです  
か？」

汐（ニヤリとして）：

「次は『納豆キャラメル』だ！ ねばねばと甘さ  
の新しいコラボだよ！」

塩田（絶句して）：

「…またですか…」

ナレーション：

「汐製菓の冒険はまだまだ続く。」

終わり